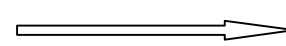


小学校で、コミュニケーション能力の素地を養い、中学校で、「聞く、話す、読む、書く」の4つの技能における表現力を活かして、コミュニケーション能力を高めさせたい。



大切にしたい力 英語に親しみ、積極的にコミュニケーションを図ったり、表現したりする力

内容 学習期	活用させたい・身につけさせたい表現	学習の具体例	学びあいの場	カリキュラム改善の視点
小学校 第5学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつ、天気・曜日の言い方</li> <li>自己紹介 My name is ~ 感情を表す表現 I'm happy. など</li> <li>1~20までの数の言い方、色の言い方</li> <li>Do you like ~? I like ~.</li> <li>Do you have ~?</li> <li>What's this?</li> <li>数、色、今まで習った単語の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当番を決め、毎授業の初めに、あいさつ、天気・曜日などの日常会話を練習する場を設ける。</li> <li>時間内にできるだけ多くの人に自己紹介する。名刺交換ゲーム</li> <li>歌で単語を覚える。ピラミッドゲーム、スネークス・アンド・ラダーズ・ゲーム</li> <li>自分の好きなものを I like ~ で表現し、自己紹介をする。</li> <li>買い物ゲームを通して、自分が必要とするものがあるか尋ねたり、答えたりする。</li> <li>自分たちで問題に出すものを決め、何であるかのクイズを出したり、答えたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達が英語で会話するのを聞く。</li> <li>二人組で練習後、全体で練習する。</li> <li>ゲームを通して、数の言い方を練習する。</li> <li>友達が英語で発表するのを聞く。</li> <li>ゲームやクイズを通して、受け答えに必要な表現の練習をする。</li> <li>友達が英語で発表するのを聞く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつや自己紹介、簡単な日常会話などを通して、コミュニケーションの大切さや楽しさを学ばせる。</li> <li>言葉以外のコミュニケーションの手段を活用しようとする意欲を育てる。</li> <li>歌やリズムを利用して、楽しみながら英語の音声の特徴をとらえられるようにする。</li> </ul>
第6学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつ、天気・曜日・月の言い方 感情を表す表現 I'm happy. など</li> <li>アルファベット(大文字、小文字の認識) Do you have ~?</li> <li>20~100までの数の言い方 When is your birthday?</li> <li>I can ~.</li> <li>Go straight. Turn right/left.</li> <li>I want to be a ~.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当番を決め、毎授業の初めに、あいさつ、天気・曜日などの日常会話を練習する場を設ける。</li> <li>チャンツを声に出すことによって、文字の認識を深める。ゲーム</li> <li>チャンツで月の言い方を覚える。友達の誕生日を聞き、自分の誕生日を答える。</li> <li>I can ~ の表現が入ったクイズを出したり、それに答えたりする。</li> <li>道案内の場を設定して、友達を英語で案内する。</li> <li>将来の夢を紹介する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達が英語で会話するのを聞く。</li> <li>友達と必要な表現の練習をする。</li> <li>ゲームを通して、誕生日の言い方を練習する。</li> <li>クイズを通して、必要な表現の練習をする。</li> <li>友達と必要な表現の練習をする。</li> <li>友達が英語で発表するのを聞く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JET と HRT の見本を聞くことで、使われている表現を理解させる。</li> <li>できるだけ英語で指示し、AET の話を推測しながら聞かせる。</li> <li>授業の展開をルーティン化する。</li> <li>フラッシュカードなどを用い、視覚的に単語などを覚えられるようにする。</li> </ul>
中学校 第1学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>be 動詞</li> <li>一般動詞(3人称単数現在を含む)</li> <li>疑問詞を用いる疑問文(what, who, when, where, which, how) など</li> <li>現在進行形</li> <li>命令文</li> <li>can を用いた表現(許可、依頼表現 Can I ~? / Can you ~? を含む)</li> <li>過去形</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己紹介、生徒同士など人や物を紹介する文を作成し、発表する。</li> <li>生徒同士で具体的な情報をたずねたり、答えたりする。答えに一文付け加える等、長い会話のやりとりをする。</li> <li>絵を見て表現したり、交通情報を聞いたりする。</li> <li>標識の絵や学校の決まりなどを題材に、命令文を作る。</li> <li>できることをたずねたり、答えたりする。スキットを作って発表する。</li> <li>過去1年間の思い出を振り返る作文を絵はがきに書き、生徒同士で送り合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペアワークやグループワーク</li> <li>発表活動での生徒同士の相互評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ALT とのコミュニケーション活動の充実。</li> <li>4技能を統合させる活動の工夫。</li> <li>音や視覚的教材など多様な学習形態の工夫。</li> </ul>
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>be 動詞の過去形と過去進行形、「look + 形容詞」</li> <li>be going to ~.</li> <li>ていねいな依頼表現(Could you ~? / May I ~?)</li> <li>不定詞(副詞的用法・名詞的用法・形容詞的用法)</li> <li>助動詞(can, will, must, have to)</li> <li>if 節、that 節、when 節、because 節</li> <li>There is (are) 構文・動名詞</li> <li>比較級、最上級、as ~ as の形</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>持ち物や自分の住んでいる地域、自分の好きなことについての紹介文の作成。</li> <li>英文日記、英文メール、夏休みの記録文、5行詩の作成。</li> <li>モデル対話の音読・ロールプレイ。</li> <li>教科書本文の内容を理解し、ワークシートを使ってさらに深める。</li> <li>電話での会話の場や道案内の場面、町の紹介の場面、買物の場面を設定し、英語を使って対話を行う。</li> <li>飛行機の搭乗案内や機内放送、天気予報やニュースの概要、テレビ広告や映画ヒットチャートの情報を正しく聞き取り、理解する。</li> <li>まとまった英文(物語)を理解し、気持ちをこめて音読する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達のスピーチを聞いて、内容を聞き取る。</li> <li>ペア活動やグループ活動を取り入れ、コミュニケーションをとる練習をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語・イディオムの知識や理解を深め、実際に表現する。</li> <li>ALT との活動やペア・グループ活動を通し、コミュニケーションの大切さや楽しさを学ぶ。</li> <li>定期テストで重要構文の定着を図る。</li> </ul>
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>受け身</li> <li>現在完了</li> <li>不定詞</li> <li>分詞 / 間接疑問</li> <li>関係代名詞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化紹介のスピーチで「~と呼ばれる」「~のとき使われる」等の表現を用いる。</li> <li>「ずっとしていること」や「したことがあること」を相手にたずねたり、自分のことを伝えたりする。</li> <li>自分にとって簡単なことや難しいことを発表する。</li> <li>議論に参加して、賛成・反対など意見を述べる。</li> <li>著名人についての紹介文を読んだり、聞いたり、まとめたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スピーチを聞き、相互評価する。</li> <li>ペアワーク</li> <li>発表を聞く。</li> <li>意見を述べ合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相互評価でスピーチでの英語の話し方を学ばせる。</li> <li>自分のことや考えを述べることを通じて、実践的コミュニケーション能力を高める。</li> </ul>